

発令中の注意報	県全体	〈警報〉	なし	〈注意報〉	インフルエンザ
	各保健所	警報	中部保健所：咽頭結膜熱		
		注意報	中部保健所：インフルエンザ 那覇市保健所：インフルエンザ 南部保健所：インフルエンザ 宮古保健所：インフルエンザ 八重山保健所：インフルエンザ		

・現在、中部保健所管内で**咽頭結膜熱**の警報、**インフルエンザ**の注意報が出ています。



**咽頭結膜熱**は、発熱、結膜炎、咽頭炎を主症状とする疾患です。プール熱ともいわれ、飛沫・接触で感染します。夏期に多く、幼児から学童に好発します。

**インフルエンザ**も**流行中**ですので、引き続き**手洗い・手指消毒**などの感染対策にご協力ください。

### 『レプトスピラ症にご注意！』

#### ◎レプトスピラ症とは？

レプトスピラという細菌に感染することで起こる、人獣共通の感染症です。レプトスピラ菌は、感染した動物の尿中に存在します。この尿や尿に汚染された水（淡水）、土壤に触れ、目や鼻、口、傷ついた皮膚から体に侵入することで、感染します。

沖縄県では、川遊びなどの際に感染することが多く、発熱、筋肉痛などのインフルエンザ様の症状が現れます。初診が遅れ、重症化すると肝臓や腎臓の機能障害を起こし、死に至ることもある感染症です。患者発生のピークは8・9月であり、**夏期に多くの患者が発生**します。

◎症状：発熱、筋肉痛、目の充血、下痢、嘔吐、頭痛

\* 感染すると約3～14日後に発症します。

**★川に入った後に、上記のような症状がみられたら、すぐに病院を受診し、医師に川に入ったことを教えてください！**



感染機会や川遊びの際の注意点について、詳細は[こちら](#)をご覧ください。

■ 感染症の発生動向 1類～5類（全数把握）

県全体                      うち中部

1類	なし		
2類	結核	5	1
3類	腸管出血性大腸菌感染症	3	0
4類	レプトスピラ症	5	1
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	2	0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	0
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	1	0
	梅毒	1	0

■ 感染症の定点当たり報告数

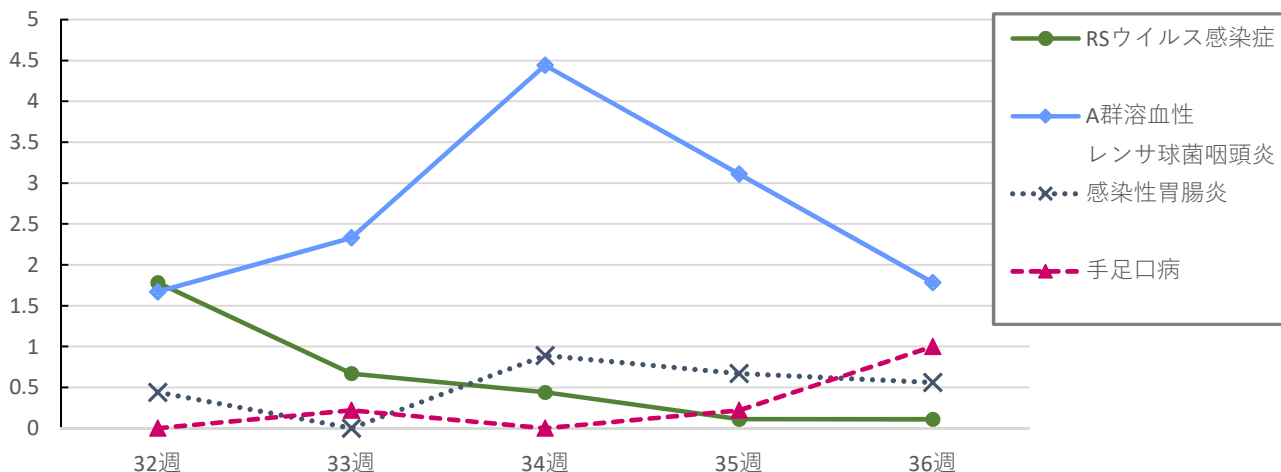
※直近5週間で報告された感染症のみ

	32週		33週		34週		35週		36週	
	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県
インフルエンザ	4	3.48	3.88	3.5	3.38	5.41	9.31	9.41	13.69	13.43
RSウイルス感染症	1.78	1.45	0.67	0.71	0.44	0.48	0.11	0.23	0.11	0.39
咽頭結膜熱	1.22	0.9	1.56	1.06	1.22	1.06	2.78	1.84	5.22	2.65
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.67	1.23	2.33	1.61	4.44	3.06	3.11	2.45	1.78	1.81
感染性胃腸炎	0.44	1.9	0	2.23	0.89	1.61	0.67	2.06	0.56	1.84
水痘	0	0.03	0.11	0.06	0	0.06	0	0.06	0	0.06
手足口病	0	0.06	0.22	0.23	0	0.06	0.22	0.32	1	0.55
突発性発疹	0.11	0.42	0.11	0.19	0.22	0.19	0.33	0.19	0.22	0.19
ヘルパンギーナ	0.11	0.48	0.22	0.77	0.44	0.68	0.78	0.81	0.56	0.55
流行性耳下腺炎	0	0.06	0	0	0	0.06	0	0.1	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	1	0.13	1	0.13	0	0
流行性角結膜炎	1	1.25	0	0.75	0	1.5	0	0.38	1	1.88
細菌性髄膜炎（真菌性含む）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.29
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0.14	0	0.14
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.29
COVID-19	6.19	6.72	5.94	7.65	7.81	8.5	10.5	11.8	14.31	12.26

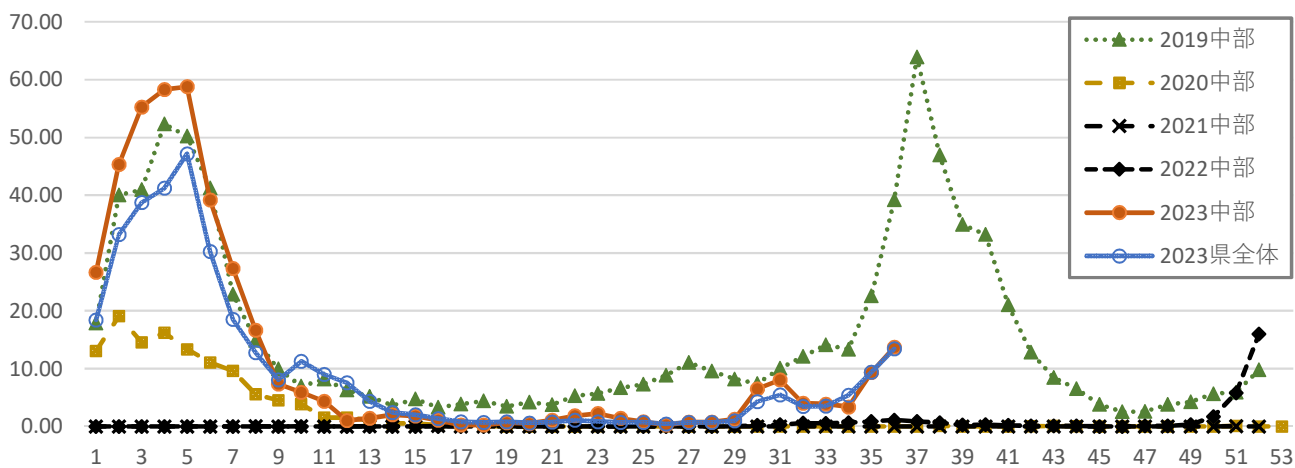
警報

注意報

■ 中部保健所管内の直近5週間の主な感染症の推移（10万人当たり患者数）



■ インフルエンザの過去5年の発生動向



■ 新型コロナウイルス感染症

